

安心して暮らせる 神奈川県に!

□ドクターヘリの導入を推進

全国にさきがけて神奈川県に配置されているドクターヘリ。半径50キロ圏内なら15分以内で現場に到着することができ、多くの命が救われています。公明党は全国配置をするための法案要綱をまとめました。



- ★**スーパー防犯灯***の設置を推進し、犯罪防止に貢献!
- ★警察官の増員や交番相談員制度の導入で**空き交番を解消!**
- ★旧耐震基準の住宅を耐震改修した場合に税が優遇される**耐震改修促進税制を実現!**
- ※防犯カメラ・赤色灯・非常ベルなどが取り付けられた街灯で、緊急通報ボタンを押すと、サイレンが鳴り、インターホンで警察官と直接通話ができる

人に優しい神奈川県に!

□小児医療費の無料化進む

国として2002年に、3歳未満児の患者負担を3割から2割に引き下げました。2008年からは就学前児童までに拡大されます。神奈川県では、各自治体の公明党議員との連携で、無料になる対象年齢の拡大と所得制限の緩和が進んでいます。

- ★子どもの急病時に電話で相談できる**#8000番を開設!**
- ★納得と安心の医療制度「セカンドオピニオン制度」*が**すべての県立病院でスタート!**
- ★高額療養費立て替え方式*が廃止され、窓口負担は定められた**自己負担限度額までで済むように軽減!**
- ※主治医以外の医師に治療法等の意見を求めることができる制度
- ※助成を受けることのできる高額な療養費であっても、窓口では一時的に患者が負担していた

人が集い活躍する神奈川県に!

□地域の主役、中小企業を応援

複数融資の返済に苦しむ中小企業を救うため、「借り換え」で債務を一本化したり、返済期間を最大10年まで延長して、毎月の返済負担を軽くする「資金繰り円滑化借換保証制度」を2003年に創設。**利用件数は全国で約97万件**に上っています。



精密機械の部品加工業を営む工場で経営者の声を聞く(07年4月)

□定年延長や継続雇用を拡大

定年が65歳未満の企業に対して①継続雇用制度の導入②65歳までの定年延長③定年廃止のいずれかを選択するように高齢者雇用安定法を改正。**だれもが65歳まで働ける**ようになりました。

- ★ジョブカフェ(かながわ若者就職支援センター)を設置して**若者雇用を推進!**
- ★**中小企業支援センター**の設置を推進!



公明党・太田代表とともに東京しごとセンターを訪問(07年3月)

学び支えあう 神奈川県に!

□高校卒業程度認定試験を導入

高等学校を卒業できなかった方が、高校卒業と同等の資格を得られるよう、今までの大検(大学入学資格検定試験)を発展、簡略化させました。

- ★**いじめ防止**へスクールカウンセラーを配置!
- ★**「子ども読書活動推進法」**を実現。「朝の読書運動」や「ブックスタート*」、「読み聞かせ運動」を推進!

※乳幼児健診などで絵本などが入ったブックスタート・バックを贈呈する活動



「読み聞かせ」を実演(07年1月)

キッパリ神奈川県プラン

横浜開港150周年! 神奈川の魅力をアップ!

- ★横浜開港150周年。国際県「かながわ」の魅力を世界に発信するとともに、国際色豊かな文化ターミナルプランを開発します!
- ★文明開化発祥の地、文化の街「かながわ」として、子どもから高齢者まで、誰もが手軽な料金で本物の文化芸術に触れられる「文化芸術鑑賞の日」を制定します!

生涯にわたる“学び”を応援! 神奈川の文化力をアップ!

- ★退職期を迎える団塊の世代の経験や能力を積極的に地域社会に活かすために、学習機会や支援システムの開発を促進します!
- ★生涯スポーツ社会をめざし、地域住民が自主的・主体的に運営する「総合型地域スポーツクラブ」の設置を推進します!

中小企業をさらに応援! 神奈川の地域力をアップ!

- ★今まで担保として認められなかった売掛債権(販売した商品などの未回収代金)や在庫などの流動資産を担保として保証する制度を創設し、中小企業の資金繰り円滑化をめざします!



未来に責任を持つ政治。

「年金制度」を守りました

戦後生まれの団塊の世代が、今年から3年間で定年期へ。社会のバランスが大きく変化します。手をこまねいていれば、年金・医療など社会保障の破綻は時間の問題でした。

だから公明党は、2004年の年金改革に真正面から取り組みました。

年金給付

基礎年金に投入している税金の割合を、3分の1から2分の1に引き上げ、年金財政を安定させる

147兆円ある年金積立金を活用し、将来増大する年金給付に備える

保険料については、明確な上限を定め、国民に負担をお願いする(厚生年金は年収の18.3%、個人負担は9.15%。国民年金は月額16,900円=04年価格)

国庫負担割合の引き上げ

積立金の活用

保険料の上限を明確化

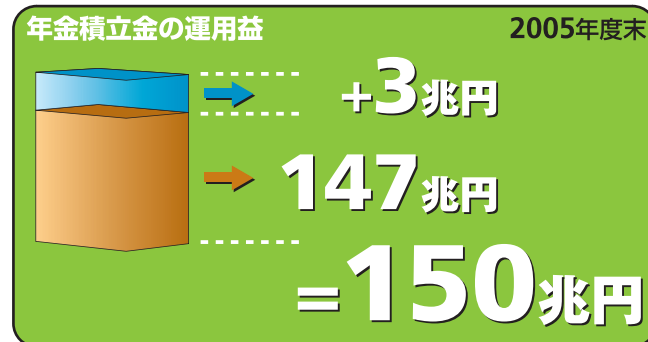
2004年 年金改革「3つの柱」



この3つの柱で年金給付をガッチリ支えた結果 決してつぶれない制度になりました!

年金積立金の運用益は、2004年当初147兆円が2005年度末に150兆円にまで増大!

しかも、出生率の向上でさらに安心!
(06年には前年を32000人上回る1.30台まで回復)



「日本の政治の質」を変えました

□公明党の連立参加で改革を実現!

- ★政・官・財のもたれ合いにメス!**(あっせん処罰利得法の制定)**
- ★公共工事発注の際の業者間談合にメス!**(官製談合防止法の制定)**
- ★**永年議員特権の廃止!**(特別交通費・肖像画作製費・国会議員年金など)



予算委員会で安倍総理に質問(07年3月)

日本経済を活性化

- 不良債権を1/4に!**
不良債権比率8.4%(02年)が1.9%(07年)に。
- 財政赤字を1/3に!**
プライマリーバランス(基礎的財政収支)の赤字28兆円(02年)が10兆円(07年)を切るまでに。
- 中小企業を全力で支援!**
「中小企業金融安定化特別保証制度」を実現。今や失業率も低下の一途。

★ムダづかいが次々と発覚した**社会保険庁の廃止・解体を推進**します!
★パート・アルバイトなどへの**社会保険適用の拡大**や年金制度をさらに充実させます!
キッパリとめざします!
★公務員の天下り規制や政治資金規正法の改正など**行政改革・政治改革を全力で推進**します!
★**地域の中小企業・商店街をさらに応援!**
中小企業対策予算の拡大をめざします!